

## 「県民と県議会との意見交換会」 矢巾町会場 の概要

- [日 時] 令和4年12月23日（金）13：00～15：00  
[場 所] 県立産業技術短期大学校矢巾キャンパス大教室  
[テーマ] 次代のものづくり産業を担う若者の地元定着について  
[参加者] （6名）

山 口 颯 太（メカトロニクス技術科・2年）  
菅 沼 広太郎（電子技術科・2年）  
内 舘 一 史（建築科・2年）  
千 葉 明 徳（産業デザイン科・2年）  
古 屋 勇 翔（情報技術科・2年）  
鈴 木 佑 輔（産業技術専攻科・1年）

[出席議員]（9名）

白澤勉議員（座長）、郷右近浩議員、名須川晋議員、佐藤ケイ子議員、佐々木宣和議員、  
高橋穂至議員、吉田敬子議員、ハクセル美穂子議員、斉藤信議員

### ◆ 参加者自己紹介及び現在の活動状況等について

#### ○山口さん

盛岡工業高校卒業時のスキルでは会社に入ってもうまく仕事が出来ないと考え、技術と知識を磨くため、県立産業技術短期大学校に入学した。機械を製造する会社に内定している。

#### ○菅沼さん

盛岡市出身で、岩手高校在籍時に県立産業技術短期大学校のオープンキャンパスを体験し、就職にも最適な学校と考え入学した。

#### ○内舘さん

滝沢市出身で、盛岡工業高校で建築を学んでいたが、更に建築を学びたいと思い入学した。奥州市の建築系の会社に内定している。2級建築士の資格取得を目指している。

#### ○千葉さん

花巻市出身で、花巻北高校を卒業後に入学した。中学生の頃から花火師に憧れており、秋田県大仙市の花火会社に内定している。県立産業技術短期大学校はAppleのiMacを使って授業を行うなど、設備が整っていると感じている。

#### ○古屋さん

新潟県佐渡市出身で、県立産業技術短期大学校は、専門的な技術を学ぶことが出来て実習も充実しているので入学した。4月からシステムエンジニアとして働く予定である。

#### ○鈴木さん

山田町出身で、現在は学校の寮に住んでいる。高校在籍時に担任から県立産業技術短期大学校への進学を勧められ、入学した。電子技術科2年修了後に現在の産業技術専攻科に進み、例えば製品に不良等の問題が生じた場合の原因究明や解決のためのプロセスなどを学んでいる。

福島県のIT系ソフトウェア会社に内定している。

## ◆ 意見交換

### ○高橋穂至議員

就職するにあたって、企業を選ぶための情報を自分で収集しているのか、学校や企業から提供されるのか、取得方法をお聞かせ願いたい。

また、企業を選ぶときのポイントについて、給与、立地、休暇等のようなことを重視しているかお聞かせ願いたい。

#### 〔回答：千葉さん〕

花火師の求人情報はなく、自分で情報を収集した。

中学生の頃から憧れている会社があり、会社選定のポイントは、作っている花火が好きだったため、内閣総理大臣賞を受賞する等、実績もあり、インターンシップで会社に通って体験してみても良かった。

#### 〔回答：古屋さん〕

学校求人にも目を通して、給与や休暇等、自分が希望する条件に当てはまる企業を探した。

その他には就職情報サイトのマイナビや県主催の企業説明会を活用した。

#### 〔回答：鈴木さん〕

学校求人にも目を通したが、製造業が多く、ソフトウェア系の会社を希望していたため、自分で情報収集した。

マイナビや県主催のいわて就職マッチングフェアのほか、他科に出ている学校求人にも目を通した。

#### 〔回答：菅沼さん〕

卒業後は、宮城県の東北職業能力開発大学校に進学する。進学を希望していたため、企業情報の収集はしていないが、進学先は大学のHPやパンフレットを参考にした。

#### 〔回答：山口さん〕

メカトロニクス技術科は学校求人が非常に多い。また、希望する企業から求人が出ていなくても、教員に相談して連絡をとって貰うこともできた。県立産業技術短期大学校の卒業生から声がかかることもよくあった。

自宅が盛岡市で、製造業は県内でも北上市や奥州市など、現在の住居からの通勤が難しいところが多く、それであれば県外で新たな経験を試してみたいと考えて就職先を選定した。

#### 〔回答：内館さん〕

学校求人を中心に就職先を選定した。

企業を選ぶポイントとしては、木造住宅に興味があったため、木造住宅を取り扱っている企業、自分が建築したい建物をつくれる企業を探した。

### ○佐藤ケイ子議員

就職先の場所について、両親からの反応は地元に残って欲しいとか、好きなどころに行ってもいいとか、どのようなものであったかお聞きしたい。

#### 〔回答：古屋さん〕

両親から地元に残るか県外に就職するのかについては特に言われることはなかった。

唯一、残業等で健康に支障がないように、健康にだけは気を付けるようにと言われた。

**〔回答：山口さん〕**

就職先の勤務地が岩手県と長野県だが、たまたま母が長野県出身ということもあってか止められたりすることは無かった。

父からは、岩手県は何も無いから県外が良いのではと話があった。若いうちにいろいろと体験してみてはとのことであった。

両親はずっと働き続けることが出来る会社なのか、プライベートを大事に出来る会社なのかといったことを気にかけていた。

**○ハクセル美穂子議員**

就職先について、転職する可能性も含めて検討したのか、ずっと同じ会社で働くことを想定して吟味したかお伺いしたい。

**〔回答：鈴木さん〕**

福島県の企業に就職するが、最終的には岩手県に戻って起業したいと考えている。

岩手県ではIT関連会社は盛岡市等の中心部に集中しており、沿岸部には皆無と言っていいので、沿岸部でIT関連会社を立ち上げたい。

就職先については、新人教育が充実している会社を探した。

**〔回答：菅沼さん〕**

進学先が宮城県なので、宮城県や東京都の企業に就職し、経験を積んで岩手県か秋田県に戻ってきたいと考えている。

**○臼澤勉座長**

将来的に岩手で起業したいという考えがあるかお伺いしたい。

**〔回答：千葉さん〕**

就職先の先輩の中には、いずれ岩手県に戻って花火会社を立ち上げたいという人もおり、岩手県にはなかなか花火会社も無いことから、起業ということもあり得るかも知れない。

起業する際に公的支援があるとありがたいと思う。

**〔回答：古屋さん〕**

起業については考えていない。

企業に就職し、仕事をすることで間接的に地元に貢献していきたい。

**○名須川晋議員**

県立産業技術短期大学校における学習環境の改善の要望などあればお伺いしたい。

**〔回答：山口さん〕**

授業で使うPCがある教室が2つあるが、そのうちの1つはPCの調子が悪くデータが保存出来なかったこともあった。

電子機器については定期的な更新をお願いしたい。

**〔回答：菅沼さん〕**

空調設備を整えて欲しい。

学内のサークル活動があまり盛んではないので、サークル以外の場面で町内に誰でも使える屋外運動場があると交流の機会が生まれて良いと思う。

**〔回答：内館さん〕**

実習室の空調設備を整えて欲しい。

授業で使うPCの性能を向上して欲しい。

**〔回答：千葉さん〕**

iMacを使う等充実している面がある一方、CAD等は不具合も多く更新をお願いしたい。

私は寮生であるが、寮にはWi-Fi環境がないので、個人ごとに対応している。工事に立ち会う管理人の負担も大きいし、寮全体で使えるように整備して貰えれば管理人や寮生1人1人の負担が減るので検討して欲しい。

**〔回答：古屋さん〕**

施設・設備について特段の不便はない。

資格取得について補助があるとありがたい。資格取得の受験料は数千円する。就職している方にとっては大きな金額ではないかも知れないが、県立産業技術短期大学の学生はアルバイトが出来る時間も限られているので、補助があれば資格取得への意欲も上がり、技術を持った学生が出てくるのではないかと。

**〔回答：鈴木さん〕**

教室、寮の空調の整備をお願いしたい。空調が止まっていると思ったら霜取りをしており、再度運転するまで4時間程度かかったこともあった。

**○臼澤勉座長**

学生の発言を受けて校長のお考えがあればお伺いしたい。

**〔回答：清水校長〕**

学生にこのようなことで神経を使わせていることが申し訳ない。

空調設備については予算要求しているがなかなか厳しい状況である。

**○佐々木宣和議員**

小・中・高のキャリア教育を通じて、仕事選びに繋がったもの、就職に繋がるような経験があればお伺いしたい。

**〔回答：山口さん〕**

私の出身校である盛岡工業高校の教員は、社会人経験を経て教員になった方が多く、仕事選びや就職活動についてわからないことがあれば寄り添って教えてくれた。

実体験を交えた話を聞くことが出来たので、働くイメージが付きやすかった。

**〔回答：内館さん〕**

盛岡工業高校建築科出身であるが、建築関係の職種は大工だけではなく、型枠、左官等様々な職種

があり、1つ1つがよくわからなかったが、教員にどのような仕事をしているか教えて貰うことが出来た。

**〔回答：菅沼さん〕**

小・中・高のキャリア教育についてはあまり印象がなく、県立産業技術短期大学の就職セミナーを通じて働き方等を知った。

**○吉田敬子議員**

お話を聞いて小・中・高で様々な職種の方がキャリア教育の授業を行っているが、あまり印象に残っていないように感じた。

県立産業技術短期大学の2年間の教育の中で、もっと学びたかったことや授業の中身に関する要望があればお伺いしたい。ものづくり産業は技術の進歩が著しく、常に新たな内容を学ぶ必要があると思うが、物足りないと感じることがあればお伺いしたい。

**〔回答：鈴木さん〕**

電子技術科では2年間で学べることは学ぶことができたと思っている。  
専攻以外の部分は独学で学び、不自由は無かった。

**〔回答：古屋さん〕**

技術については、どんどん進歩して行くので仕事をしながら学んでいかなければ役に立たないのではないかと思っている。今、学んでいることを確実に定着させていくことが大切だと思う。  
カリキュラムというよりは、いろいろな機械に触れる機会や体験がもっとふえると良いと思う。

**〔回答：千葉さん〕**

時代に合わせたデザイン等の授業をして貰っており、不自由はない。例えば最近だとサッカーワールドカップの開会式の例も取り扱ったりした。

**〔回答：内館さん〕**

県立産業技術短期大学では、就職に向けて十分に学ぶことができた。  
小・中のキャリア教育についてはあまり覚えていない。  
高校についても、就職説明会等に普通科の人が参加しているイメージがなく、普通科におけるキャリア教育に工夫が必要と思う。

**〔回答：菅沼さん〕**

県立産業技術短期大学では、キャリア教育については十分に学ぶことができた。  
小・中のキャリア教育については印象に残っていない。もっと外部講師の授業などがあれば良いのではないかと。

**〔回答：山口さん〕**

小・中のキャリア教育については印象に残っていない。見学に行ってもすごいと感じても、知識が無いので何をやっているのかわからない。小中学生には難しかった。  
高校に入って技術や知識を身に付けてから行くと理解度が違う。  
メカトロニクス技術科の授業は、大きく分けて3つの分野を学ぶ必要があるが、一から覚える必要があり、詳しく学ぶことが出来なかった。授業時間が短いと感じることもあった。

## ○齊藤信議員

現在、県内就職率は80%となっているが、本県に本社があるものに限ると50%になっている。

県立産業技術短期大学の卒業生は県内に幅広く就職しているが、卒業生が企業の就職案内に来ることがあるか。

また、地元企業との連携によるインターンシップはあるのか。学生は、地元の企業をどのように見ているのか。

### 〔回答：山口さん〕

年齢が近い卒業生だけでなく、年の離れた卒業生からも就職について色々教えていただいている。卒業生の存在はとても大切だと思っている。

マッチングフェアに参加すると、自分達が知らない企業であっても、県内の企業は県立産業技術短期大学を認識していると感じる。学校に求人を出してもらえれば、学生の視野も広がるのではないかと思う。

### 〔回答：菅沼さん〕

卒業生の訪問は多くある。

コロナ禍で自分達はインターンシップが中止になってしまったのでよくわからないが、県立産業技術短期大学と県内企業との結びつきは強いと思っている。

### 〔回答：内館さん〕

度々卒業生の訪問があり、特に建築科の教員と卒業生の交流が深いと感じる。

県立産業技術短期大学では、自分達はコロナ禍でインターンシップが中止になってしまったが、高校時代には、工業系や商業系のコースではインターンシップがあった。

### 〔回答：千葉さん〕

卒業生の訪問はよくあり、突然の訪問があった場合でも、授業の中で急遽時間をとって話を聞く機会を設けることがあり、企業の社長の話を聞く機会もあった。また、放課後にそのような機会があり、希望する学生が聞くことができた。企業との繋がりは強いと感じている。

インターンシップは1年次に計画があったが、コロナ禍で中止になってしまった。

### 〔回答：古屋さん〕

卒業生から話を聞く機会は充実している。インターンシップも充実していると思う。

企業から話を聞くときは、学生側としてはなるべく年の近い人と話がしたいと思っている。年齢が離れていると遠慮して聞きたいことが聞けないこともある。

### 〔回答：鈴木さん〕

インターンシップはコロナ禍で機会が無かった。専攻科には企業

派遣の学生がおり、その企業の社員から直接指導を受ける機会もあるので、コロナ禍にあっても企業との連携は出来ていると思う。

## ◆ 感想など

### ○郷右近浩議員

県南部には、キオクシア、トヨタ、デンソーなどが進出しているが、今後、岩手のものづくり産業を伸ばしていくためには、設計、開発、企画といったところから、岩手で作っていけるような環境が

整え、県内で学んでいる学生がそこで働いて、岩手発のものづくりが進んでいけば良いなというのが私の思いとしてある。

皆さんの意見を聞いて、そのような素地はあるという感触を持つことが出来た。

県立産業技術短期大学校においては、これからも、地元や地域に関わりたいという思いを持った人材を育ててもらいたい。

### ○山口さん

このような機会は初めてであったが、充実した意見交換会であったと思う。  
卒業まであと少しであるが、学業に励み世界で活躍出来るようになりたい。

### ○菅沼さん

議員の方々からの質問に対し、自分の経験を照らし合わせて話が出来た。  
技術だけではなく、社会で働くうえでの心意気などについて見つけていきたいと思う。

### ○内館さん

本学で学んだことを生かして行きたい。

高校の普通科など、ものづくり以外の分野の地元定着が少ないのではないかと感じており、そのような点についても議論がされれば良いと思う。

### ○千葉さん

県外に就職するが、本学で学んで身に付けた技術を地元で表現する機会が出来れば良いと思っている。

### ○古屋さん

自分がどのように就職を決めたのか再確認出来た。

仕事をしつづけていくなかで職場において、こういう部分が不便と感じたり直した方が良いと気付いたりすることがあると思うので、上の方に意見を伝えるようにしていきたい。

### ○鈴木さん

岩手県はやっていることは地味であるが、よく見るとすごいところが詰まっていると感じているので、県外でPRしてきたい。

岩手県には情報系の仕事が少ない。特に沿岸の企業はゼロである。下の世代に地元で職業を選択出来る機会を与えることが出来るようにしたい。

### ○清水校長

本日は学生の意見を聞く場を設けていただき、感謝申し上げます。

議員の皆様、19、20歳の学生が、本当にしっかりした考えをもってやっているということ、改めて御理解いただけたと思う。

我々も学生の思いを共有し、一緒に教育の場を作っていきたいと思うので、御支援いただきたい。

### ○臼澤勉座長

本日は、県議会議員が、県立産業技術短期大学校でどのような学生が学んでいるのかを改めて確認する貴重な機会となった。岩手県のこれからのものづくりの未来は明るい、と本当に心強く思った。

卒業して県外に行く人もいるであろうが、将来戻ってきて起業するという話や、今学んでいること

に集中して、時代の変化に対応して働きながら学び続けたいという話もあった。

本日頂いた御意見・御提言は全議員で情報共有して、今後の議会活動に活かしていく。

御参加いただいたことに感謝を申し上げ、閉会とさせていただきます。